

# 1日だけ公衆無線LANを利用したい

## Q

たまにある出張の際に、出先で1日だけ利用できる公衆無線LANはありますか？ 個人情報などを登録しないで、簡単に利用できるサービスだと助かります。

## A

公衆無線LANサービスはとても便利ですが、月額契約が多く、会員登録も手間がかかります。公衆無線LANへ本格加入する前にお試し感覚で1日だけ利用できる、「1dayサ

ービス”を使うのも一つの手です。

例えば、ワイヤレスゲートの「ワイヤレスゲート1DAY WiFiプラン」は24時間以内なら何度でも利用可能で、料金は380円。BBモバイルポイントとlivedoor Wirelessのアク

セスポイントに接続できます。

料金の支払いには、携帯電話やAndroidスマートフォンのモバイルSuica、楽天Edy、携帯電話料金との合算（NTTドコモのみ）を採用。支払い手続きを携帯電話から行う場合は、まず申し込みサイト（<http://www.wi-gate.net/UPMenu.html>）にアクセス。メールを登録し、支払い方法を選んで決済メールを受け取ります。スマートフォンの場合は、携帯電話用サイトが表示できるWebブラウザアプリ「Angel Browser」（Android用）などが必要です。

決済メールから支払いを済ませると、ユーザーIDとパスワードがメールで通知されます。最後に、パソコンで専用ソフト「ワイヤレスゲートコネクション」を設定。サービスエリア内でソフトを起動すれば、自動的にログインしてインターネットに接続できます（図1～図3）。

このほか、BBモバイルやMzoneなどでも1dayサービスを用意しているため、利用を検討している人は試してみるとよいでしょう。

「FREESPOT」や「セブンスポット」など、無料の公衆無線LANサービスを使う方法もあります。FREESPOTは時間無制限で利用可能、セブンスポットは1日3回までで各60分間接続できます（図4、図5）。ただし、無料の公衆無線LANの多くは無線通信にセキュリティをかけていないため、電波を傍受されると内容が漏れる恐れがあります。個人情報などの扱いは注意しましょう。

## ●「ワイヤレスゲート1DAY WiFiプラン」の利用手順

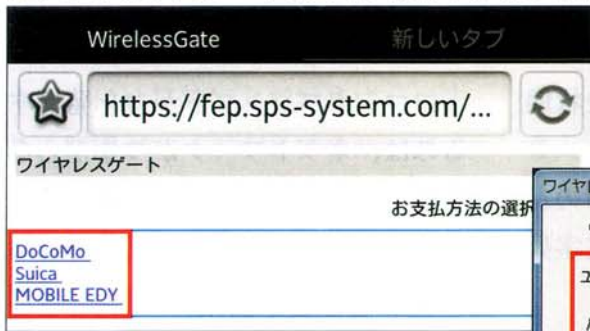


図2 ユーザーIDとパスワードを受け取ったら、パソコンにソフトをインストール。ユーザーIDとパスワードを入力して「登録」をクリックする

図1 携帯電話で申し込みサイトにアクセスし、支払方法を選択して決済する。ただし、スマートフォンでは携帯電話用サイトを閲覧できるWebブラウザアプリが必要

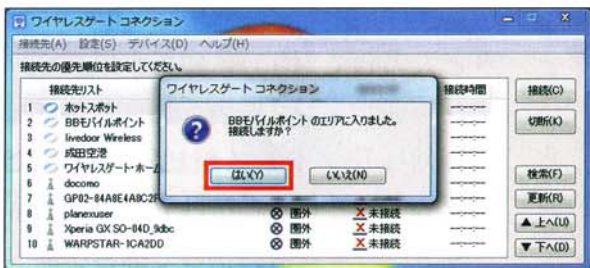
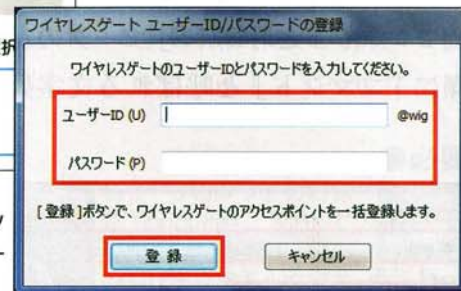


図3 サービスエリア内でソフトを起動し、「はい」を選んで接続。自動的にログインが完了し、無線LANが利用可能になる

## ●無料の公衆無線LANサービスもある



図4 FREESPOT (<http://www.freepot.com/>)は、駅や公共施設、ホテル、飲食店など全国約9800カ所で利用できる



図5 セブンスポット (<http://webapp.7spot.jp/>)は、セブン-イレブンやイトーヨーカドー、デニーズなどで利用可能。ただし、現時点では東京23区のみに対応で、今後全国に拡大する予定